

長年の功績で総務大臣表彰

6月30日に行われた総務省主催の行政相談委員制度60周年記念式典で山田町行政相談委員の佐々木睦美さん(長崎・80)が「令和4年度行政相談委員総務大臣表彰」を受賞しました。

相談者から行政に対する苦情や要望を受け付け、事案の解決に向け関係機関へ働きかけなど行う行政相談委員。平成19年4月の委員就任以来、8期15年にわたり業務に精励され、今回、その長年の

功績が認められたものです。

現在でも、9期目を迎え、町民の身近な相談役として活躍している佐々木さん。受賞に際しては「とても栄誉なことではございます。震災後は相談件数も多く、大変な思いもりましたが、同僚委員の支えもあり、続けることができました。来年3月で任期を終わりますが、最後まで職務を全うしたいです」と気持ちを引き締めていました。



山田町行政相談委員
佐々木 睦美さん

消防操法競技会宮古地区支部大会

町消防団第1分団がポンプ車の部で優勝 小型ポンプの部では第5分団が準優勝

6月26日、宮古消防署訓練場(宮古市五月町)で開かれた「令和4年度消防操法競技会宮古地区支部大会」で、町消防団(内館秋雄団長)から出場した第1分団がポンプ車の部で見事優勝を飾り、第5分団が小型ポンプの部で準優勝に輝きました。同団では、32年ぶりとなる県大会への切符を手にし、2競技の同時出場は初の快挙となります。

初出場となる県大会に向けて、第1分団で指揮者を務める西館秀行さん(同分団班長)は「大会に出場できるのは、他の団員はもちろん、家族や周囲の皆さんの協力のおかげでもあります。上位入賞を目指して頑張ります」と話し、第5分団で指揮者を務める中村貴昭さん(同分団班長)は「私たちの姿が他の団員の励みになるよう、重ねてきた訓練の成果を十分に発揮したいです」と意気込みを語りました。



第1分団の選手の皆さん



第5分団の選手の皆さん

山田小 相撲クラブ

県知事杯団体戦で初優勝

7月2日、盛岡市の県営武道館相撲場で行われた第33回知事杯争奪岩手県下学童相撲大会兼第41回東北学童相撲岩手県大会で、山田小相撲クラブが団体戦で同クラブ初の優勝を果たしました。7月11日には活躍した選手らが役場を訪れ、佐藤信逸町長に優勝の報告を行い、トロフィーや優勝旗などを披露しました。全試合で大将を務めた田代旺大君(6年)は「東北大会でも自分らしい相撲をとれるように頑張ります」と意欲を燃やしていました。

同クラブは8月14日に宮城県で開催される東北学童相撲大会へ出場します。



左下から豊間根拓夢君(6年)、織笠克樹君(5年)、佐藤町長、佐藤遼汰君(6年)、佐藤真土君(同)、田代旺大君(同)、左上から植村 祥多教諭、佐々木哲也校長